

第 65 回海外日系人大会

国際シンポジウム 登壇者プロフィール

◆パネル・ディスカッション1

「新たなつながりを求めるニッケイ新世代」

〈モデレーター〉

アンジェロ イシ

武蔵大学社会学部教授。海外日系人協会常務理事。1967年、サンパウロ市生まれ。サンパウロ大学ジャーナリズム学科卒。90年、日本に留学、新潟大学大学院および東京大学大学院を経て、ポルトガル語新聞の編集長を3年間務める。日本とブラジルの移民やメディアを研究する傍ら、ジャーナリストとしても活動。2004年より武蔵大学専任講師、2010年より現職。

〈パネリスト〉

サミーケンジ・ダシルバ

ブラジルサンパウロ州生まれの日系ブラジル人4世。5歳で親戚と共に日本に移住し、愛知県名古屋市で育つ。現在は物流ニッポン新聞社東京支局記者として働く。外国人労働などを中心にWebメディアでの寄稿も行う。その他、ポッドキャスト番組「境界線上に生きる」や私的勉強会「CIRC (Collective Insight Resource Contribution)」などを運営。

ダニエル・マツダ

ハワイで生まれ育った日系アメリカ人4世。2019年にカールトン大学を卒業後、鳥取県湯梨浜町にて1年間、語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）に参加、町役場で湯梨浜町の国際交流プログラムを支援。その後、2024年に日系4世を対象とした特定活動ビザを利用して再来日。現在は東京でソフトウェアエンジニアとして勤務。余暇には、全米日系人博物館でのボランティア活動やヒップホップダンスを楽しんでいる。

旭田 ラリッサ 香

ブラジルパラナ州ロンドリナ出身。生後3ヶ月で日本へ移住。岐阜県育ち。名古屋外国語大学現代国際学部卒業後、武蔵大学人文科学研究科に入学。高校2年次にはニュージーランドへ1年間留学、大学3年次にはイタリアトリノ大学にて学部留学。在日ブラジル人2世として自分の経験を基に在日ブラジル人児童の研究を進めている。

知念 友介

ブラジル人の両親のもと富山県で生まれる。早稲田大学大学院法務研究科を修了後2022年9月に司法試験合格。大嶽達哉法律事務所に所属し、ポルトガル語と日本語のバイリンガルとして、外国籍の方の法的問題や国際取引に関する法務を担当。高校で講演も行い、子どもたちが自身の進路に希望を持てるようなメッセージを伝えている。

◆パネル・ディスカッション 2

「ニッケイ社会を動かす女性の力」

中井 良則

海外日系人協会常務理事。1975年から2009年まで毎日新聞でロンドン、メキシコ市、ニューヨーク、ワシントンDCの特派員、外信部長、論説副委員長。2009年から2017年まで公益社団法人日本記者クラブで専務理事・事務局長。

<パネリスト>

関口 ひとみ

海外日系人協会理事、日本ブラジル中央協会常務理事。

1991年に外務省入省後、東京での勤務の他、在外公館では在ブラジル日本国大使館、ベレン、レシフェ、リオデジャネイロ、サンパウロの各総領事館で勤務した。2021年に在マナウス総領事として定年退職。

貴志 マルシア 光子

日本のブラジル人社会を代表する起業家・社会活動家。約30年外国人労働者支援を行う。太陽コーポレーションCEOとして、人材育成や文化多様性促進に尽力、また、在京ブラジル総領事館市民評議会委員として権利擁護や社会統合等の政策推進に貢献。女性起業家フォーラムや大阪・関西万博2025関連イベントなど、重要な舞台にも登場し、アイデンティティやエンパワーメント、文化間の橋渡しについての考察を発信し、女性のリーダーシップ、社会的起業家精神、地域社会への責任において広く認められる存在となっている。

クリスティーン・クボタ

日本生まれ。Damon Key Leong Kupchak Hastert 法律事務所代表。企業の法律、商取引、不動産に関する業務を行う。日本の顧客のニーズに応えるため、移民法、遺産計画、雇用問題にも及ぶ。2023年度外務大臣表彰。ホノルル日本人商工会議所、ハワイ日本人連合協会、ハワイ日本文化センターの元理事長。元年者150周年記念祝典の共同議長などを歴任。

藤木 きよ

1976年1月よりオランダ、アウトホールンに在住。在蘭邦人相談窓口 SJH 設立（2003年、2009年財団登録）、代表。日蘭婦人交流会「おらんだ会」協会設立（1983年）初代会長、顧問。欧州日本ネットワーク ENJA（元EU日本人会連絡会2006年 - 執行委員）。2010年より中欧能楽文化協会・オランダ世話役。蘭日協会 Netherlands-Japanese Vereniging（1976年より会員2024年より役員）。

<ビデオ出演>

イネス 山之内 P. マリヤリ

1971年フィリピンダバオ市生まれ。日系3世。1991年東京多摩教育センターにて1年間の日本語授業を修了。フィリピンアテネオ・デ・ダバオ大学にて教育運営学博士課程全単位取得。現在フィリピン日系人会連合会会長、フィリピン日系人会ダバオ理事長、フィリピン日系人会国際学校校長、ミンダナオ国際大学学長の役職を務める。